

おそきだより

第36号

2021.11.4発行



編集：おそきの学校と地域を考える会

ホームページ facebook

協力：青梅市自治会連合会第6支会

問い合わせ：小曾木市民センター TEL 0428-74-5332

このたよりは青梅市市民安全部市民活動推進課との協働による発行です

小曾木地区防災訓練実施

小曾木地区自主防災組織連絡会（会長は第6支会加藤博行支会長）は、8月29日（日）に防災訓練を実施しました。今年度はコロナ禍に対応し、規模を縮小した本部立ち上げ訓練とし、①災害時の役割や行動の確認、②小曾木地区防災計画の変更点確認などを本部員と事務局のみの少数で行いました。

小曾木地区では、自治会長の定期的な交代による防災力の低下を防ぐため、防災士も本部員に加わり継続性を高めているところですが、今年度から小中学校長も含めた主要メンバーの緊急連絡網も作成、また、災害時の高齢者や障がい者の安否確認、コロナ禍対応の避難所パーティションなども導入され、災害発生時の対応力が高められています。



第6支会コロナ感染拡大防止用品配布

第6支会では、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が発出され、各種行事が中止になっていることを鑑みて、感染拡大防止のための用品配布を8月に第6支会加入世帯に行いました。

今回は、マスク2箱、ポンプ式泡ハンドソープ1個、泡ハンドソープ詰め替え用1個が自治会を通じて配布されました。



小曾木地区の地域包括ケアシステム おそきの学校と地域を考える会 が 第2層協議体として活動開始

国の施策で青梅市が進めている、高齢者が地域の中で医療・介護・生活支援・介護予防などが一体的に受けやすくする体制づくり、各地域でその活動を協議し進める地域団体が「第2層協議体」。基本的には市民センター単位での立ち上げを進めていますが、小曾木地区・成木地区・新町地区では立ち上がっていない状況にありました。

小曾木地区の高齢者がいつまでも元気に生きがいを持って楽しく暮らすためにも「第2層協議体」の役割は今後増していくものと思われます。そこで10月21日、「おそきの学校と地域を考える会」の中に、支会長でもあり民生委員でもある加藤博行さんを中心に「高齢者お助け隊」を設立し、「第2層協議体」の役割を担っていくこととなりました。

今後、自治会・民生委員・高齢者クラブ・地域包括支援センターすえひろが連携を密に取りながら

10月21日の考える会

いろいろな意味のあるイベントを行っていく予定です。この活動が地域に暮らす高齢者の不安を軽減し、楽しさが増すことを目指しています。



災害時に備えて 富岡地区で地域見守り事業の準備を開始

富岡地区では災害時に備えた地域見守り事業の開始へ向けて、6月から地域の要支援者のご自宅を訪問し状況の確認を開始しました。

この活動は、子どもから高齢者・障がい者まで、安全・安心に暮らせる取り組みとして国が推進している地域見守り施策を円滑に進めるため、青梅市内では小曾木地区が先駆けて青梅市防災課・市民活動推進課・高齢者支援課・障害者福祉課・福祉総務課・青梅消防署・地域包括支援センターすえひろ、第6支会・小曾木市民センター・小曾木地区自主防災組織での打合せの場を設けて活動を開始したものです。

今回は、青梅市防災課・包括支援センターすえひろ・顔見知りの自治会長と一緒にご自宅を訪問する形で安心な訪問としながら状況確認を進めています。

